

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2009年9月17日から2024年9月10日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として中国（中国、香港）企業の株式へ実質的に投資することで、信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>中国A株マザーファンド</b> クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY <b>大和住銀 中国株マザーファンド</b> 中国の株式
当ファンドの運用方法	■主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式へ実質的に投資することで、信託財産の成長を目指します。 ■中国A株への実質的な投資は、中国A株マザーファンドを通じて、中国株式（除くA株）への実質的な投資は、大和住銀 中国株マザーファンドを通じて行います。 ■「大和住銀 中国株マザーファンド」では、運用指図にかかる権限をスミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドへ委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への直接投資は行いません。 ■外貨建資産への直接投資は行いません。 <b>中国A株マザーファンド</b> ■株式への直接投資は行いません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 <b>大和住銀 中国株マザーファンド</b> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年9月10日、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# 大和住銀 中国株式ファンド

## 【償還 運用報告書(全体版)】

(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

第 **15** 期  
償還日 2024年9月10日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として中国（中国、香港）企業の株式へ実質的に投資することで、信託財産の成長を目指しました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。皆さまのご愛顧ありがとうございました。

 **三井住友DSアセットマネジメント**  
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## 大和住銀 中国株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分 配 込 金	騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
11期 (2020年9月10日)	12,367	550	22.1	63.3	33.1	2,775
12期 (2021年9月10日)	13,894	450	16.0	64.7	32.2	2,534
13期 (2022年9月12日)	12,407	0	△10.7	56.1	35.2	2,005
14期 (2023年9月11日)	10,775	0	△13.2	62.6	33.3	1,567
(償 還 日)	(償還価額)					
15期 (2024年9月10日)	10,405.81	0	△ 3.4	—	—	976

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首)	円	%	%	%
2023年9月11日	10,775	—	62.6	33.3
9月末	10,666	△ 1.0	59.4	34.3
10月末	10,555	△ 2.0	59.5	34.6
11月末	10,505	△ 2.5	60.4	34.9
12月末	9,862	△ 8.5	59.6	35.1
2024年1月末	9,605	△10.9	58.4	34.9
2月末	10,496	△ 2.6	59.8	35.3
3月末	10,556	△ 2.0	57.7	36.3
4月末	11,417	6.0	57.1	37.7
5月末	11,406	5.9	55.6	39.0
6月末	11,387	5.7	56.4	39.1
7月末	10,731	△ 0.4	53.5	43.5
8月末	10,412	△ 3.4	—	—
(償 還 日)	(償還価額)			
2024年9月10日	10,405.81	△ 3.4	—	—

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

設定以来の運用状況（設定日（2009年9月17日）から償還日（2024年9月10日）まで）

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略（設定日（2009年9月17日）から第14期末（2023年9月11日）まで）

当ファンドは、「中国A株マザーファンド」および「大和住銀 中国株マザーファンド」への投資を通じて、主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式（A株を含む）へ実質的に投資しました。

上昇要因

- ・ 2014年半ばから2015年5月にかけて、政府の景気刺激策や金融緩和などを背景に中国A株市場が急騰したこと
- ・ 2011年から2015年半ばにかけて、中国の構造改革や企業業績の持続的な拡大への期待などを受けて、香港株式市場が概ね堅調に推移したこと
- ・ 設定日から第14期末までを通じてみると、香港ドル高・円安、人民元高・円安となったこと

下落要因

- ・ 人民元切り下げなどを契機に、中国経済に対する悲観論や中国からの資本流出懸念が強まり、2015年半ばから2016年の初めにかけて、香港株式市場、中国A株市場が軟調となったこと
- ・ 2021年の初めから第14期末にかけて、不動産市場の低迷長期化など景気の先行き不透明感や米中対立の激化などが嫌気され、香港株式市場、中国A株市場が軟調となったこと

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

## 基準価額等の推移



期 首	10,775円
償 還 日	10,405円81銭
騰 落 率	-3.4%

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 基準価額の主な変動要因(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

当ファンドは、「中国A株マザーファンド」および「大和住銀 中国株マザーファンド」への投資を通じて、主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国(中国、香港)企業の株式(A株を含む)へ実質的に投資しました。

### 上昇要因

- 2月初旬(香港株は1月下旬)から5月中旬にかけて、中国人民銀行や政府の不動産市場へのテコ入れ政策などを受けて、中国A株市場、香港株式市場が上昇したこと

### 下落要因

- 期初から1月後半にかけて、中国の景気悪化やデフレ懸念の高まり、大手不動産会社の信用不安、米中関係の悪化懸念などで中国A株市場、香港株式市場が下落したこと
- 5月下旬以降、景気対策への期待の剥落と欧米諸国との通商対立懸念などから、中国A株市場、香港株式市場が軟調となったこと

投資環境について(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

中国株式(A株、香港株式)市場は、下落しました。為替市場では、香港ドルは円に対して下落しました。

### 中国株式(A株)市場

中国A株市場は、下落しました。

期初から1月末にかけては、中国の景気悪化と一部の大手不動産会社の信用不安などから、中国A株市場は下落基調となりました。その後、中国人民銀行や政府の不動産市場へのテコ入れ政策が発表され、中国A株市場は5月中旬にかけて反発しました。しかしながら、中国経済の回復に対する信頼感が乏しく、また欧米諸国との通商対立懸念が強まったことなどから、再度中国A株市場は下落しました。

### 香港株式(中国関連株)市場

香港株式市場は、期初から軟調な推移となり、2024年1月にかけて下落しました。中国の主要な経済指標が景気の軟化を示すとともに、一部の大手不動産企業に対する信用不安の高まりなどから、デフレ懸念が強まりました。また米国政府による中国のテクノロジー製品に対する検証など、米中関係のさらなる悪化懸念もマイナス要因となりました。その後は、中国人民銀行が市

中の住宅ローンの基準となる金利を引き下げたことや、住宅の過剰在庫整理を目的とした資金供給を発表するなど、低迷する不動産市場へのテコ入れ策が好感され、5月中旬にかけて大幅に上昇しました。しかし、5月下旬以降は、中国と欧米諸国の通商対立を巡る不透明感が高まったことや、三中全会で経済政策目標の達成に向けた行動計画の詳細が示されず、政策期待が後退したことなどから軟調となり、期間を通じては下落となりました。

### 為替市場

米ドル・円は、日銀総裁の発言を受けて日銀がマイナス金利解除など金融政策の修正に動くとの観測が高まったことや、FRB(米連邦準備制度理事会)の早期利下げ観測の強まりなどを背景に、11月中旬から12月末にかけて米ドル安・円高が進みました。年明け後は、日銀による早期のマイナス金利解除観測が後退したことから再び米ドル高・円安基調となりました。また、3月には日銀がマイナス金利政策を解除したものの、日本の金融政策の正常化が円滑に進まない

## 大和住銀 中国株式ファンド

との観測が強まる一方で米国景気は底堅く、日米金利差が開いた状況は続くとの見方から、米ドル高・円安基調は維持されました。しかし、7月中旬以降は、米国景気の先行き警戒感が高まる中、米国が利下げに転じるとの見方が強まったことや日銀の追加利

上げにより日米金利差が縮小すると観測から米ドル安・円高が急速に進み、期間を通じては米ドル安・円高となりました。

この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期間を通しては香港ドル安・円高となりました。

### ポートフォリオについて(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

#### 当ファンド

期初より運用の基本方針に従い、「中国A株マザーファンド」および「大和住銀 中国株マザーファンド」への投資を通じて、中国(中国、香港)企業の株式(A株を含む)へ実質的に投資しました。「中国A株マザーファンド」と「大和住銀 中国株マザーファンド」の組入比率について、基本方針からの乖離を調整するためのリバランスを数回にわたり実施しました。

ただし、償還に向け、8月以降は組入ファンドを売却し、現金中心の運用を行いました。

#### 中国A株マザーファンド

期初より、「クレディ・スイス(ルクス) チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY」の組入比率を高位に保ちました。

ただし、償還に向け、8月には組入れをゼロとしました。

#### (クレディ・スイス(ルクス) チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY)

力強いビジネスモデルと構造的成長分野で持続可能な競争優位性を保有する企業への選別投資を中心として、ポートフォリオを構築してきました。期間中は、大きく上昇したインターネットやゲーム企業などの利益確定や、不動産市場の低迷などを受け不動産銘柄や一部の銀行などを売却する一方、大手ブランド雑貨店や教育サービス企業を購入するなど、ポートフォリオを適宜入れ替えました。

#### 大和住銀 中国株マザーファンド

成長性やバリュエーション(投資価値評価)等の観点から銘柄入れ替えを積極的に行

いました。期間中は、教育サービス大手のTALエデュケーションや、スマート水道・ガスメーター製造大手のワッシュン・グループを購入しました。中国の損害保険最大手で配当利回り水準も魅力的な中国人民財産保険も購入しました。一方、不動産市場の低迷長期化懸念からチャイナ・リソース・

ランドを売却しました。また、米議会が公的研究から中国バイオ企業の排除を目指す法案を連邦下院に提出したことを受けて薬明生物を売却しました。なお、8月には保有株の全てを売却し、その後は償還日まで現金中心の運用を行いました。

### ベンチマークとの差異について(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

### 分配金について(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

償還のため、該当事項はございません。

## 2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## 大和住銀 中国株式ファンド

### 1万口当たりの費用明細(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>181円</b>	<b>1.700%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は10,662円です。</b>
(投 信 会 社)	(76)	(0.713)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(99)	(0.932)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの 管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.055)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実 行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>25</b>	<b>0.236</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> <b>売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料</b>
(株 式)	(25)	(0.236)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>13</b>	<b>0.123</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> <b>有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金</b>
(株 式)	(13)	(0.123)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>34</b>	<b>0.317</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
(保 管 費 用)	(33)	(0.306)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.004)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合 計</b>	<b>253</b>	<b>2.376</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

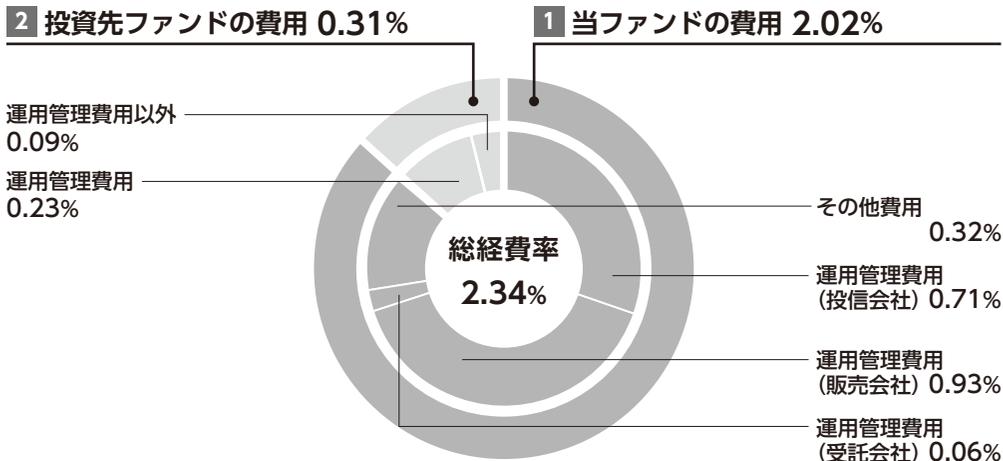
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。なお、マザーファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用は含みません。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



<b>総経費率(1+2)</b>	<b>2.34%</b>
<b>1 当ファンドの費用の比率</b>	<b>2.02%</b>
<b>2 投資先ファンドの運用管理費用の比率</b>	<b>0.23%</b>
<b>2 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率</b>	<b>0.09%</b>

※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(マザーファンドが組み入れている投資信託証券)の費用は、シェアクラスの経費率です。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を、目論見書に記載している料率にもとづき区別しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。なお、**2**の投資先ファンドの費用には、当ファンドが組み入れているマザーファンドの費用は含まれていません。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.34%です。

## 大和住銀 中国株式ファンド

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年9月12日から2024年9月10日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
中国 A 株 マザーファンド	—	—	158,462	547,687
大和住銀 中国株マザーファンド	1,067	1,909	596,286	991,719

### ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

項 目	当 期	
	大 和 住 銀	中 国 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,411,528千円	
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	797,564千円	
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.76	

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2023年9月12日から2024年9月10日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年9月10日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価	額
	千口	千口		千円
中国 A 株 マザーファンド	158,462	-		-
大和住銀 中国株マザーファンド	595,218	-		-

■ 投資信託財産の構成

(2024年9月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,001,068	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,001,068	100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2024年9月10日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	1,001,068,892円
コール・ローン等	1,001,062,739
未 収 利 息	6,153
(B) 負 債	24,228,724
未 払 解 約 金	12,961,588
未 払 信 託 報 酬	11,174,730
そ の 他 未 払 費 用	92,406
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	976,840,168
元 本	938,745,264
償 還 差 損 益 金	38,094,904
(D) 受 益 権 総 口 数	938,745,264口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額(C / D)	10,405円81銭

※当期における期首元本額1,454,742,031円、期中追加設定元本額4,515,299円、期中一部解約元本額520,512,066円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年9月12日 至2024年9月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,669円
受 取 利 息	11,070
支 払 利 息	△ 1,401
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 11,450,025
売 買 益	40,598,177
売 買 損	△ 52,048,202
(C) 信 託 報 酬 等	△ 23,214,499
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 34,654,855
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 72,930,512
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	145,680,271
(配 当 等 相 当 額)	( 220,092,835)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 74,412,564)
(G) 合 計(D + E + F)	38,094,904
償 還 差 損 益 金(G)	38,094,904

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は3,271,300円です。

■ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2009年9月17日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年9月10日			資産総額	1,001,068,892円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	24,228,724円	
				純資産総額	976,840,168円	
受益権口数	42,722,453,779口	938,745,264口	△41,783,708,515口	受益権口数	938,745,264口	
元本額	42,722,453,779円	938,745,264円	△41,783,708,515円	1万口当たり償還金	10,405円81銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
	円	円	円	円	%	
第5期	5,758,632,133	6,455,173,672	11,210	1,200	12.00	
第6期	4,938,610,634	6,020,580,198	12,191	1,300	13.00	
第7期	3,780,105,286	3,849,435,721	10,183	800	8.00	
第8期	3,229,890,571	3,657,422,727	11,324	1,200	12.00	
第9期	3,603,645,655	3,705,255,453	10,282	0	0.00	
第10期	3,633,937,938	3,843,083,149	10,576	50	0.50	
第11期	2,244,637,002	2,775,951,209	12,367	550	5.50	
第12期	1,823,958,439	2,534,175,898	13,894	450	4.50	
第13期	1,616,089,314	2,005,101,659	12,407	0	0.00	
第14期	1,454,742,031	1,567,553,342	10,775	0	0.00	

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# 中国A株マザーファンド

第15期（2023年9月12日から2024年9月9日まで）

信託期間	2009年9月17日から2024年9月9日まで
運用方針	■主に中国A株を投資対象とする投資信託証券へ投資します。また、中国A株を含む株価指数を対象指数とした上場投資信託（投資信託及び投資法人に関する法律施行令第12条第1号および第2号に規定する投資信託ならびに外国投資信託のうちこれらに類するものをいいます。以下同じ。）の投資信託証券、および中国A株に実質的に投資を行う上場投資信託の投資信託証券を投資対象とします。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
11期（2020年9月10日）	34,594		30.2	99.5	922
12期（2021年9月10日）	43,935		27.0	85.5	888
13期（2022年9月12日）	41,992	△	4.4	99.5	709
14期（2023年9月11日）	33,369	△	20.5	98.7	528
（償 還 日）	（償還価額）				
15期（2024年9月9日）	34,640.10		3.8	—	537

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2023年 9月11日	円 33,369	% —		% 98.7
9 月 末	33,364	△ 0.0		98.7
10 月 末	32,665	△ 2.1		98.6
11 月 末	32,228	△ 3.4		98.6
12 月 末	29,904	△10.4		98.5
2024年 1 月 末	28,777	△13.8		98.5
2 月 末	31,071	△ 6.9		98.6
3 月 末	31,715	△ 5.0		98.6
4 月 末	34,651	3.8		98.7
5 月 末	35,050	5.0		98.8
6 月 末	34,391	3.1		98.7
7 月 末	34,612	3.7		98.8
8 月 末	34,643	3.8		—
(償 還 日) 2024年 9月 9日	(償還価額) 34,640.10	3.8		—

※騰落率は期首比です。

設定以来の運用状況（設定日（2009年9月17日）から償還日（2024年9月9日）まで）

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略（設定日（2009年9月17日）から第14期末（2023年9月11日）まで）

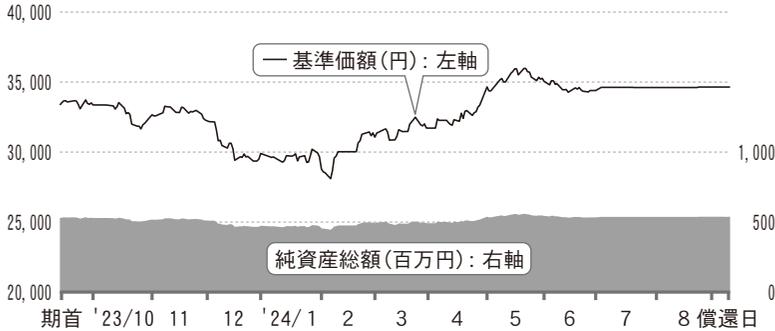
当ファンドは、主に中国A株を投資対象とする投資信託証券へ投資を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2014年半ばから2015年5月にかけて、政府の景気刺激策や金融緩和などを背景に中国A株市場が急騰したこと</li> <li>・ 2018年に米中貿易摩擦の激化懸念や不動産市場の悪化懸念、2020年に新型コロナウイルスの感染拡大などにより下落する局面もあったものの、2016年初を底に2021年2月にかけて中国A株市場が上昇したこと</li> <li>・ 人民元安・円高に振れる局面もあったものの、設定日から第14期末までを通じてみると、大きく人民元高・円安となったこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2008年の金融危機に対処するための大型の景気刺激策や流動性の供給を徐々に撤回したことなどにより、設定日以降、2014年半ばにかけて中国A株市場が軟調に推移したこと</li> <li>・ 2015年半ば以降、中国证券监督管理委员会が相場の過熱に対して信用取引規制を導入したことなどから、中国株式市場が2016年初にかけて急落したこと</li> <li>・ 2021年2月以降、不動産会社の倒産や景気悪化などを背景に中国A株市場が下落したこと</li> </ul>

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2023年9月12日から2024年9月9日まで）

### 基準価額等の推移



期首	33,369円
償還日	34,640円10銭
騰落率	+3.8%

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2023年9月12日から2024年9月9日まで）

当ファンドは、主に中国A株を投資対象とする投資信託証券へ投資を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2月初旬から5月中旬にかけて、中国人民銀行や政府の不動産市場へのテコ入れ政策などを受けて、中国A株市場が上昇したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期初から1月末にかけて、中国の景気悪化やデフレ懸念の高まり、大手不動産会社の信用不安、米中関係の悪化懸念などで中国A株市場が下落したこと</li> <li>・ 5月下旬以降、景気対策への期待の剥落と欧米諸国との通商対立懸念などから、中国A株市場が軟調となったこと</li> </ul>

### ▶ 投資環境について (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

中国A株市場は、下落しました。

#### 中国株式（A株）市場

期初から1月末にかけては、中国の景気悪化と一部の大手不動産会社の信用不安などから、中国A株市場は下落基調となりました。その後、中国人民銀行や政府の不動産市場へのテコ入れ政策が発表され、中国A株市場は5月中旬にかけて反発しました。しかしながら、中国経済の回復に対する信頼感が乏しく、また欧米諸国との通商対立懸念が強まったことなどから、再度中国A株市場は下落しました。

### ▶ ポートフォリオについて (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

#### 当ファンド

期初より「クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY」の組入比率を高位に保ちました。

ただし、償還に向け、8月には組入れをゼロとしました。

#### クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY

力強いビジネスモデルと構造的成長分野で持続可能な競争優位性を保有する企業への選別投資を中心として、ポートフォリオを構築してきました。期間中は、大きく上昇したインターネットやゲーム企業などの利益確定や、不動産市場の低迷などを受け不動産銘柄や一部の銀行などを売却する一方、大手ブランド雑貨店や教育サービス企業を購入するなど、ポートフォリオを適宜入れ替えました。

### ▶ ベンチマークとの差異について (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投資信託証券)	0円 (0)	0.000% (0.000)	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投資信託証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	41 (40) (0)	0.125 (0.124) (0.001)	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	41	0.125	

期中の平均基準価額は32,767円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

#### 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国 内	クレディ・スイス(ルクス) チャイナ・アドバンテッジ・イクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY		口 -	千円 -	口 8,377,890 (402,816,160)	千円 10,000 (530,957)
外 国	香 港 ISHARES FTSE CHINA A50 E-HKD		口 -	千香港・ドル -	口 1,000	千香港・ドル 12

※金額は受渡し代金。

※( )内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
(2023年9月12日から2024年9月9日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年9月9日現在)

(1) 国内投資信託証券

銘柄	口数	期首(前期末)	期		末
		口数	口数	評価額	組入比率
クレディ・スイス(ルクス) チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスB JPY	411,194,050	口	口	千円	%
		—	—	—	—
合計	411,194,050	—	—	—	—
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	< - >	—

※ < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※外国籍の投資信託証券を含む場合があります。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	口数	期首(前期末)	期		末
		口数	評価額		組入比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港) ISHARES FTSE CHINA A50 E-HKD	1,000	口	千香港・ドル	千円	%
		—	—	—	—
合計	1,000	—	—	—	—
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	< - >	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※ < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2024年9月9日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 537,687	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	537,687	100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2024年9月9日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	537,687,255円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	537,683,956
未 収 利 息	3,299
(B) 純 資 産 総 額 (A)	537,687,255
元 本	155,221,050
償 還 差 損 益 金	382,466,205
(C) 受 益 権 総 口 数	155,221,050口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 (B / C)	34,640円10銭

※当期における期首元本額158,462,647円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額3,241,597円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は、大和住銀 中国株式ファンド 155,221,050円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年9月12日 至2024年9月9日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	59,727円
受 取 配 当 金	6,809
受 取 利 息	53,807
支 払 利 息	△ 889
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	19,487,242
売 買 益	20,135,148
売 買 損	△ 647,906
(C) そ の 他 費 用 等	△ 640,938
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	18,906,031
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	370,318,577
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 6,758,403
(G) 合 計 (D + E + F)	382,466,205
償 還 差 損 益 金 (G)	382,466,205

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

＜約款変更について＞

該当事項はございません。

## ■ 組入れ投資信託証券の内容

### 投資信託証券の概要

ファンド名	クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY
形態	ルクセンブルグ籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	主に中国A株を投資対象とします。
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主に中国A株を投資対象とし、信託財産の成長を目指します。</li> <li>・中国A株への投資にあたっては、主として上海や深センのストックコネクト（株式相互取引制度）を活用します。</li> <li>・中国A株のほか、中国地域の株式（中国、香港、マカオ、台湾で設立された企業または同国の金融商品取引所に上場する企業の株式をいいます。）、関連するADR（米国預託証券）、GDR（グローバル預託証券）、P-Note（参加証券）などにも投資する場合があります。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>●株式および株式関連商品への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の3分の2以上とします。</li> <li>●同一発行体の株式等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>●非流動性資産への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>●ファンドの純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> </ul>
配分方針	原則として行いません（ただし、管理会社の判断で分配を行う場合があります。）。
運用管理費用	純資産総額に対して 運用報酬 年0.65%程度 ※上記のほか、事務代行費用および保管費用などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。
その他の費用	ファンドの取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 これらはファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
投資顧問会社	UBSアセット・マネジメント（香港）リミテッド UBSアセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY」をシェアクラスとして含む「クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・アドバンテージ・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書 (2022年1月1日から2022年12月31日まで)

	(CNH)
期首純資産	1,489,220,829.26
<b>収益</b>	
受取配当金	12,991,008.56
受取利息	37,168.99
その他収益	165.82
	13,028,343.37
<b>費用</b>	
運用報酬	7,745,048.74
管理費用、カストディーフィー	874,285.52
支払利息、銀行手数料	7,777.84
監査、コントロール、法務、その他費用	887,856.96
年次税	171,547.05
ファンド組成費用	117,964.35
	9,804,480.46
<b>純損益</b>	3,223,862.91
<b>実現損益</b>	
証券売却に係る実現損益	-200,065,153.28
為替予約取引に係る実現損益	3,438.83
為替に係る実現損益	2,244,121.82
	-197,817,592.63
<b>実現純損益</b>	-194,593,729.72
<b>未実現純損益の増減</b>	
証券に係る未実現純損益の増減	-283,046,670.57
為替に係る未実現純損益の増減	1,224.43
	-283,045,446.14
<b>純資産の純増減</b>	-477,639,175.86
<b>発行／償還</b>	
発行	507,197,062.83
償還	-754,134,608.94
	-246,937,546.11
<b>期末純資産</b>	764,644,107.29

# 中国A株マザーファンド

## 有価証券明細表 (2022年12月31日現在)

投資証券・その他資産の明細

銘柄	数量	評価 (CNY)	純資産 比率(%)
<b>取引所、あるいは他の組織された市場に上場している証券：株式、エクイティ型証券</b>			
<b>株式、エクイティ型証券</b>			
HKD AIA GROUP LTD	168,200	13,045,129.84	1.71
CNH AIER EYE HOSPITAL GROUP CO LTD-A-	87,291	2,712,133.37	0.35
CNH ANJOY FOODS GROUP CO LTD-A-	48,400	7,834,992.00	1.02
CNH ASYMICHEM LABORATORIES TIANJIN CO LTD-A-	76,549	11,329,252.00	1.48
CNH BANK OF CHENGDU CO LTD-A-	1,097,918	16,798,145.40	2.20
CNH BANK OF HANGZHOU CO LTD-A-	1,395,992	18,259,575.36	2.39
CNH BANK OF JIANGSU CO LTD-A-	896,400	6,534,756.00	0.85
CNH BANK OF NINGBO CO LTD-A-	465,504	15,105,604.80	1.98
CNH BYD CO LTD-A-	76,800	19,735,296.00	2.58
HKD CHINA INTERNATIONAL CAPITAL CORP LTD-H-144A	669,600	8,914,652.18	1.17
CNH CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-A-	700,162	26,088,036.12	3.41
CNH CHINA MERCHANTS ENERGY SHIPPING CO LTD-A-	369,900	2,067,741.00	0.27
CNH CHINA STATE CONSTRUCTION ENGINEERING CORP LTD-A-	3,221,599	17,493,282.57	2.29
CNH CHINA THREE GORGES RENEWABLES GROUP CO LTD-A-	1,497,700	8,462,005.00	1.11
CNH CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CORP LTD-A-	106,608	23,030,526.24	3.01
CNH CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A-	876,900	18,415,110.00	2.41
CNH CHONGQING FULING ZHACAI GROUP CO LTD-A-	155,286	4,001,720.22	0.52
CNH CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY CO LTD-A-	78,161	30,750,100.62	4.02
HKD COSCO SHIPPING ENERGY TRANSPORTATION CO LTD-H-	1,414,000	7,555,327.30	0.99
CNH EAST MONEY INFORMATION CO LTD-A-	1,219,165	23,651,801.00	3.09
CNH GANGFENG LITHIUM GROUP CO LTD-A-	180,712	12,561,291.12	1.64
CNH GINLONG TECHNOLOGIES CO LTD-A-	24,561	4,422,208.05	0.58
CNH HANGZHOU FIRST APPLIED MATERIAL CO LTD-A-	24,449	1,624,391.56	0.21
CNH HUIZHOU DESAY SV AUTOMOTIVE CO LTD-A-	61,842	6,514,436.28	0.85
CNH INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP CO LTD-A-	296,333	9,186,323.00	1.20
CNH JIANGSU HENGLI HYDRAULIC CO LTD-A-	62,257	3,931,529.55	0.51
USD KANZHUN LTD ADR	40,975	5,911,930.03	0.77
USD KE HOLDINGS INC ADR	42,656	4,235,717.80	0.55
HKD KUAISHOU TECHNOLOGY-B-144A	74,500	4,729,585.10	0.62
CNH KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A-	24,373	42,092,171.00	5.51
CNH LONGI GREEN ENERGY TECHNOLOGY CO LTD-A-	325,534	13,757,066.84	1.80
CNH LUXSHARE PRECISION INDUSTRY CO LTD-A-	455,124	14,450,187.00	1.89
CNH LUZHOU LAOJIAO CO LTD-A-	79,259	17,776,208.52	2.32
CNH MAXSCEND MICROELECTRONICS CO LTD-A-	19,300	2,205,990.00	0.29
HKD METUAN-B-144A	81,200	12,675,106.69	1.66
CNH MUYUAN FOODS CO LTD-A-	304,665	14,852,418.75	1.94
CNH NARI TECHNOLOGY CO LTD-A-	569,963	13,907,097.20	1.82
CNH NINGBO TUOPU GROUP CO LTD-A-	171,334	10,036,745.72	1.31
USD PINDUODUO INC ADR	22,709	13,037,915.11	1.71
CNH POLY DEVELOPMENTS & HOLDINGS GROUP CO LTD-A-	1,131,500	17,119,595.00	2.24
CNH PIFUFA COSMETICS CO LTD-A-	22,676	3,797,776.48	0.50
CNH SG MICRO CORP-A-	21,850	3,771,310.00	0.49
CNH SHANDONG HUALU HENGSHENG CHEMICAL CO LTD-A-	115,900	3,842,085.00	0.50
CNH SHANGHAI PUTAILAI NEW ENERGY TECHNOLOGY CO LTD-A-	35,780	1,856,624.20	0.24
CNH SHANXI KINGHUACUN FEN WINE FACTORY CO LTD-A-	33,810	9,635,511.90	1.26
CNH SHENZHEN INOVANCE TECHNOLOGY CO LTD-A-	115,217	8,007,581.50	1.05
CNH SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDICAL ELECTRONICS CO LTD-A-	91,158	28,803,193.26	3.77
CNH SIEYUAN ELECTRIC CO LTD-A-	364,945	13,948,197.90	1.82
HKD SINOTRUK HONG KONG LTD	209,500	2,036,646.30	0.27
CNH STARPOWER SEMICONDUCTOR LTD-A-	38,200	12,579,260.00	1.65
CNH SUNGROW POWER SUPPLY CO LTD-A-	28,200	3,152,760.00	0.41
CNH TCL ZHONGHUIAN RENEWABLE ENERGY TECHNOLOGY CO LTD-A-	285,880	10,766,240.80	1.41
HKD TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	55,000	4,280,391.90	0.56
HKD TENCENT HOLDINGS LTD	18,200	5,431,509.51	0.71
CNH TIANQI LITHIUM CORP-A-	97,043	7,665,426.57	1.00
CNH WANHUA CHEMICAL GROUP CO LTD-A-	163,600	15,157,540.00	1.98
CNH WILLIANGYE YIBIN CO LTD-A-	74,196	13,406,475.24	1.75
CNH WUXI APPTCC CO LTD-A-	274,356	22,222,836.00	2.91
HKD WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC 144A	72,500	3,877,080.79	0.51
CNH XIAMEN FARATRONIC CO LTD-A-	107,255	17,147,929.40	2.24
CNH YANTAI JEREH OILFIELD SERVICES GROUP CO LTD-A-	282,100	7,873,411.00	1.03
CNH YUNNAN ALUMINIUM CO LTD-A-	595,900	6,626,408.00	0.87
CNH YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL CO LTD-A-	26,170	3,435,859.30	0.45
CNH ZHEJIANG CFMOTO POWER CO LTD-A-	109,481	12,318,802.12	1.61
HKD ZHUZHOU GRRC TIMES ELECTRIC CO LTD	202,600	7,014,776.48	0.92
HKD ZOOMLION HEAVY INDUSTRY SCIENCE & TECHNOLOGY CO LTD-H-	1,194,200	3,937,369.04	0.52
<b>株式、エクイティ型証券</b>			
		739,406,102.03	96.70
<b>取引所、あるいは他の組織された市場に上場している証券：株式、エクイティ型証券</b>			
		739,406,102.03	96.70
<b>ポートフォリオ合計</b>			
		739,406,102.03	96.70
銀行、ブローカーへの預け金			
		26,819,550.72	3.51
その他純負債			
		-1,581,545.46	-0.21
<b>純資産</b>			
		764,644,107.29	100.00

# 大和住銀 中国株マザーファンド

第15期 (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

信託期間	2009年9月17日から2024年9月9日まで
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国企業の株式へ投資します（中国、香港以外の金融商品取引所に上場(準じるものも含む)する中国の企業(主に中国で事業展開している企業を含む)に投資する場合があります。また、DR(預託証券)も含まれます。</li> <li>■外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>■運用指図にかかる権限をスミトモ ミツイ DS アセットマネジメント(ホンコン)リミテッドへ委託します。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIチャイナ・インデックス (円換算ベース)		株式 組入比率	投資信託 証券組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
11期(2020年9月10日)	18,381	20.6	181.75	23.8	95.7	—	1,835
12期(2021年9月10日)	20,821	13.3	184.20	1.3	93.7	3.2	1,750
13期(2022年9月12日)	18,478	△11.3	162.99	△11.5	87.1	—	1,291
14期(2023年9月11日)	17,260	△6.6	154.82	△5.0	95.6	—	1,027
(償還日)	(償還価額)						
15期(2024年9月9日)	16,124.89	△6.6	139.95	△9.6	—	—	453

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) MSCIチャイナ・インデックス (円換算ベース)		株 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2023年 9月11日	円 17,260	% —	154.82	% —	% 95.6
9月末	17,015	△ 1.4	150.97	△ 2.5	92.1
10月末	16,968	△ 1.7	149.99	△ 3.1	92.3
11月末	17,003	△ 1.5	147.48	△ 4.7	94.1
12月末	16,093	△ 6.8	139.17	△10.1	93.0
2024年 1月末	15,814	△ 8.4	131.54	△15.0	90.7
2月末	17,434	1.0	143.29	△ 7.4	92.5
3月末	17,431	1.0	145.61	△ 5.9	92.2
4月末	18,791	8.9	161.63	4.4	93.0
5月末	18,660	8.1	166.43	7.5	92.3
6月末	18,880	9.4	164.33	6.1	93.7
7月末	17,003	△ 1.5	148.17	△ 4.3	95.4
8月末	16,126	△ 6.6	143.57	△ 7.3	—
(償 還 日) 2024年 9月 9日	(償還価額) 16,124.89	△ 6.6	139.95	△ 9.6	—

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

設定以来の運用状況（設定日（2009年9月17日）から償還日（2024年9月9日）まで）

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略（設定日（2009年9月17日）から第14期末（2023年9月11日）まで）

当ファンドは、主として中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指して運用しました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- ・ 2011年から2015年半ばにかけて、中国の構造改革や企業業績の持続的な拡大への期待などを受けて、香港株式市場が概ね堅調に推移したこと
- ・ 2016年の初めから2018年の初めにかけて、中国経済の安定化に対する確信度の高まりや主力企業を中心に企業業績の拡大が続いたこと、中国本土からの資金流入などを受けて、香港株式市場が上昇したこと
- ・ 新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中、経済活動正常化への期待が高まり、2020年3月から2021年の初めにかけて、香港株式市場が上昇したこと
- ・ 設定日から第14期末にかけて、香港ドル高・円安が進んだこと

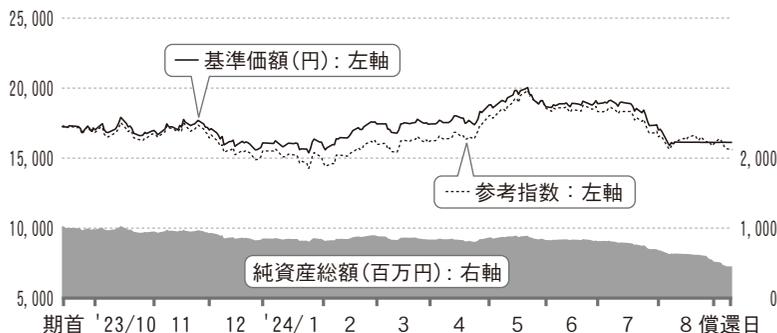
下落要因

- ・ 人民元切下げなどを契機に、中国経済に対する悲観論や中国からの資本流出懸念が強まり、2015年半ばから2016年の初めにかけて、香港株式市場が軟調となったこと
- ・ 米中貿易摩擦の深刻化による中国経済の先行き不透明感の高まりから投資家のリスク回避姿勢が強まり、2018年の初めから年末にかけて香港株式市場が下落したこと
- ・ 2021年の初めから第14期末にかけて、不動産市場の低迷長期化など景気の先行き不透明感や米中対立の激化などが嫌気され、香港株式市場が軟調となったこと

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について（2023年9月12日から2024年9月9日まで）

#### 基準価額等の推移



期首	17,260円
償還日	16,124円89銭
騰落率	-6.6%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIチャイナ・インデックス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### ▶ 基準価額の主な変動要因（2023年9月12日から2024年9月9日まで）

当ファンドは、主として中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指して運用しました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中国人民銀行（中央銀行）が、住宅の過剰在庫整理を目的とした資金供給を発表するなど、低迷する不動産市場へのテコ入れ策が好感され、香港株式市場が5月中旬にかけて大幅に上昇したこと</li></ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 期初から2024年1月にかけて、中国の主要な経済指標の悪化やデフレ懸念の強まり、米中関係のさらなる悪化懸念などから香港株式市場が軟調となったこと</li><li>・ 5月下旬から8月にかけて、中国と欧米諸国の通商対立を巡る不透明感が高まったことや、三中全会（中国共産党中央委員会第三回全体会議）での政策期待が後退したことなどから香港株式市場が下落したこと</li></ul>

### ▶ 投資環境について（2023年9月12日から2024年9月9日まで）

香港株式市場（中国関連株）は下落しました。また、為替市場では香港ドル安・円高となりました。

#### 香港株式市場

香港株式市場は、期初から軟調な推移となり、2024年1月にかけて下落しました。中国の主要な経済指標が景気の軟化を示すとともに、一部の大手不動産企業に対する信用不安の高まりなどから、デフレ懸念が強まりました。また米国政府による中国のテクノロジー製品に対する検証など、米中関係のさらなる悪化懸念もマイナス要因となりました。その後は、中国人民銀行が市中の住宅ローンの基準となる金利を引き下げたことや、住宅の過剰在庫整理を目的とした資金供給を発表するなど、低迷する不動産市場へのテコ入れ策が好感され、5月中旬にかけて大幅に上昇しました。しかし、5月下旬以降は、中国と欧米諸国の通商対立を巡る不透明感が高まったことや、三中全会で経済政策目標の達成に向けた行動計画の詳細が示されず、政策期待が後退したことなどから軟調となり、期間を通じては下落となりました。

### 為替市場

米ドル・円は、日銀総裁の発言を受けて日銀がマイナス金利解除など金融政策の修正に動くとの観測が高まったことや、F R B（米連邦準備制度理事会）の早期利下げ観測の強まりなどを背景に、11月中旬から12月末にかけて米ドル安・円高が進みました。年明け後は、日銀による早期のマイナス金利解除観測が後退したことから再び米ドル高・円安基調となりました。また、2024年3月には日銀がマイナス金利政策を解除したものの、日本の金融政策の正常化が円滑に進まないとの観測が強まる一方で米国景気は底堅く、日米金利差が開いた状況は続くとの見方から、米ドル高・円安基調は維持されました。しかし、7月中旬以降は、米国景気の先行き警戒感が高まる中、米国が利下げに転じるとの見方が強まったことや日銀の追加利上げにより日米金利差が縮小するとの観測から米ドル安・円高が急速に進み、期間を通じては米ドル安・円高となりました。

この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期間を通じては香港ドル安・円高となりました。

---

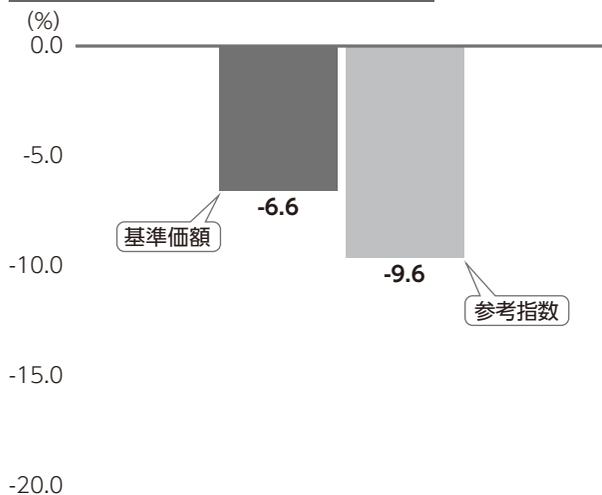
### ▶ ポートフォリオについて（2023年9月12日から2024年9月9日まで）

---

成長性やバリュエーション（投資価値評価）等の観点から銘柄入れ替えを積極的に行いました。期間中は、教育サービス大手のTALエデュケーションや、スマート水道・ガスメーター製造大手のワッシュン・グループを購入しました。中国の損害保険最大手で配当利回り水準も魅力的な中国人民財産保険も購入しました。一方、不動産市場の低迷長期化懸念からチャイナ・リソース・ランドを売却しました。また、米議会が公的研究から中国バイオ企業の排除を目指す法案を連邦下院に提出したことを受けて薬明生物を売却しました。なお、8月には保有株の全てを売却し、その後は償還日まで現金中心の運用を行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIチャイナ・インデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

# 大和住銀 中国株マザーファンド

## ■ 1万口当たりの費用明細 (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株 式)	66円 (66)	0.382% (0.382)	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	35 (35)	0.199 (0.199)	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	85 (84) (1)	0.491 (0.484) (0.006)	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 その他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	186	1.072	

期中の平均基準価額は17,344円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 169	千アメリカ・ドル 212	百株 377	千アメリカ・ドル 689
	香 港	百株 9,142 (△3,270)	千香港・ドル 11,423 (△ 491)	百株 27,389.81	千香港・ドル 49,524
国	台 湾	百株 — ( 5.89)	千台湾・ドル — ( 176)	百株 835.89	千台湾・ドル 25,591

※金額は受渡し代金。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年9月12日から2024年9月9日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,411,528千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	797,564千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.76

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2023年9月12日から2024年9月9日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年9月12日から2024年9月9日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

大和住銀 中国株マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2024年9月9日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
PDD HOLDINGS INC	18	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
KANZHUN LTD - ADR	80	—	—	—	メディア・娯楽
KE HOLDINGS INC-ADR	110	—	—	—	不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	208 3銘柄	—	—	<—>
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
YUM CHINA HOLDINGS INC	28	—	—	—	消費者サービス
BYD ELECTRONIC INTL CO LTD	105	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	170	—	—	—	消費者サービス
KINGSOFT CORP LTD	582	—	—	—	メディア・娯楽
CHINA RESOURCES BEER HOLDING	580	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ASMP T LTD	130	—	—	—	半導体・半導体製造装置
CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	6,700	—	—	—	資本財
TENCENT HOLDINGS LTD	42	—	—	—	メディア・娯楽
ZTE CORP-H	260	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEITUAN-CLASS B	73.2	—	—	—	消費者サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	158	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	55	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JD.COM INC-CLASS A	58.11	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
NETEASE INC	125	—	—	—	メディア・娯楽
HAIER SMART HOME CO LTD-H	370	—	—	—	耐久消費財・アパレル
KUAISHOU TECHNOLOGY	44	—	—	—	メディア・娯楽
NEW ORIENTAL EDUCATION & TEC	216	—	—	—	消費者サービス
NONGFU SPRING CO LTD-H	80	—	—	—	食品・飲料・タバコ
BAIDU INC-CLASS A	162.5	—	—	—	メディア・娯楽
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	840	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA RESOURCES LAND LTD	380	—	—	—	不動産管理・開発
BYD CO LTD-H	25	—	—	—	自動車・自動車部品
AIA GROUP LTD	250	—	—	—	保険
JD LOGISTICS INC	241	—	—	—	運輸
TRIP.COM GROUP LTD	48	—	—	—	消費者サービス
GUSHENGTANG HOLDINGS LTD	433	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ASIAINFO TECHNOLOGIES LTD	380	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SAMSONITE INTERNATIONAL SA	294	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	138	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SUNNY OPTICAL TECH	160	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	618	—	—	—	保険
CHINA STATE CONSTRUCTION INT	1,020	—	—	—	資本財
VINDA INTERNATIONAL HOLDINGS	660	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
CHINA MERCHANTS BANK-H	625	—	—	—	銀行
FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP-H	248	—	—	—	自動車・自動車部品
ZHONGAN ONLINE P&C INSURAN-H	636	—	—	—	保険
CHINA COMMON RICH RENEWABLE ENERGY-SPV	3,000	—	—	—	半導体・半導体製造装置
BOC AVIATION LTD	131	—	—	—	資本財

## 大和住銀 中国株マザーファンド

銘柄		期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
TONGCHENG TRAVEL HOLDINGS LT		1,312	—	—	—	消費者サービス
AKESO INC		140	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	21,517.81	—	—	—	
	銘柄数<比率>	40銘柄	—	—	<—>	
(台湾)		百株	百株	千台湾・ドル	千円	
TAIWAN UNION TECHNOLOGY CORP		580	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GUDENG PRECISION INDUSTRIAL		120	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		110	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AIRTAC INTERNATIONAL GROUP		20	—	—	—	資本財
小計	株数・金額	830	—	—	—	
	銘柄数<比率>	4銘柄	—	—	<—>	
合計	株数・金額	22,555.81	—	—	—	
	銘柄数<比率>	47銘柄	—	—	<—>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

### ■ 投資信託財産の構成

(2024年9月9日現在)

項目	期		末	
	評価額	比率	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 463,744	% 100.0		
投資信託財産総額	463,744	100.0		

## ■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2024年9月9日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	463,744,021円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	463,741,176
未 収 利 息	2,845
(B) 負 債	9,855,911
未 払 解 約 金	9,855,911
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	453,888,110
元 本	281,482,940
償 還 差 損 益 金	172,405,170
(D) 受 益 権 総 口 数	281,482,940口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額(C / D)	16,124円89銭

※当期における期首元本額595,218,986円、期中追加設定元本額1,067,479円、期中一部解約元本額314,803,525円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は、大和住銀 中国株式ファンド281,482,940円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2023年9月12日 至2024年9月9日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	20,949,899円
受 取 配 当 金	18,542,800
受 取 利 息	2,030,654
そ の 他 収 益 金	378,773
支 払 利 息	△ 2,328
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 54,453,591
売 買 益	105,729,213
売 買 損	△160,182,804
(C) そ の 他 費 用 等	△ 4,022,791
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 37,526,483
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	432,117,393
(F) 解 約 差 損 益 金	△223,027,752
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	842,012
(H) 合 計(D + E + F + G)	172,405,170
償 還 差 損 益 金(H)	172,405,170

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# 大和住銀 中国株式ファンド (マネー・ポートフォリオ) 【償還 運用報告書(全体版)】

(2023年9月12日から2024年9月10日まで)

第 15 期  
償還日 2024年9月10日

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	2009年9月17日から2024年9月10日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド 本邦貨建て公社債および短期金融商品等
当ファンドの運用方法	■キャッシュ・マネジメント・マザーファンドへの投資を通じて、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資は行いません。 ■外貨建資産への実質投資は行いません。 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	■年1回(原則として毎年9月10日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

マネー・ポートフォリオは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。  
(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## 大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額 総
		税 込 分 配 金	騰 落 率	中 率		
11期 (2020年9月10日)	円 9,995	円 0	% △ 0.1	% 88.6	百万円 94	
12期 (2021年9月10日)	9,988	0	△ 0.1	72.8	58	
13期 (2022年9月12日)	9,984	0	△ 0.0	71.1	25	
14期 (2023年9月11日)	9,980	0	△ 0.0	75.8	23	
15期 (2024年9月10日) (償 還 日)	(償還価額) 9,976.01	0	△ 0.0	—	23	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

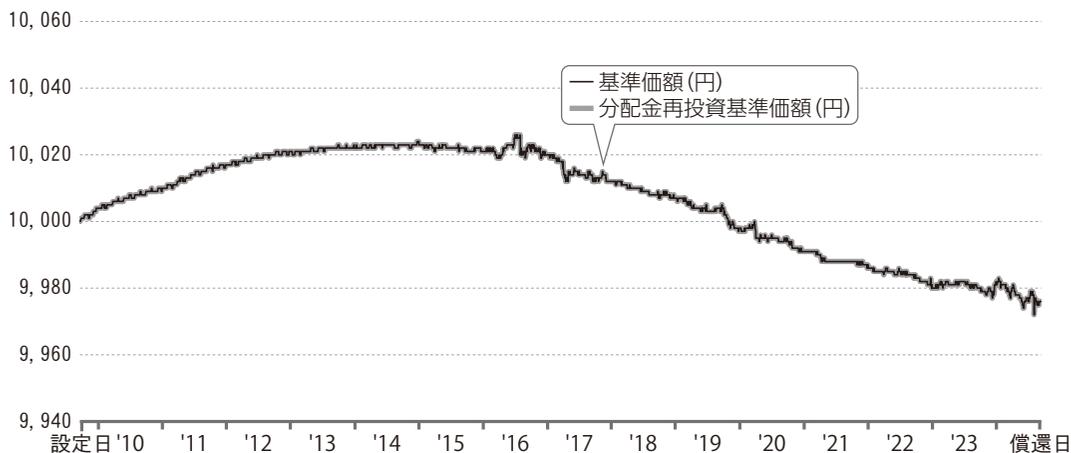
年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率 組 入 比
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	%
2023年9月11日	9,980		—	75.8
9月末	9,980		0.0	67.5
10月末	9,978		△ 0.0	53.6
11月末	9,979		△ 0.0	77.4
12月末	9,981		0.0	69.4
2024年1月末	9,981		0.0	54.6
2月末	9,979		△ 0.0	70.2
3月末	9,980		0.0	71.1
4月末	9,978		△ 0.0	58.8
5月末	9,974		△ 0.1	71.0
6月末	9,976		△ 0.0	62.3
7月末	9,977		△ 0.0	62.9
8月末	9,976		△ 0.0	62.7
(償 還 日)	(償還価額)			
2024年9月10日	9,976.01		△ 0.0	—

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

設定以来の運用状況 (設定日(2009年9月17日)から償還日(2024年9月10日)まで)

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略 (設定日(2009年9月17日)から第14期末(2023年9月11日)まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等に実質的に投資を行いました。

上昇要因

・保有債券のキャリーによる収益を確保したこと

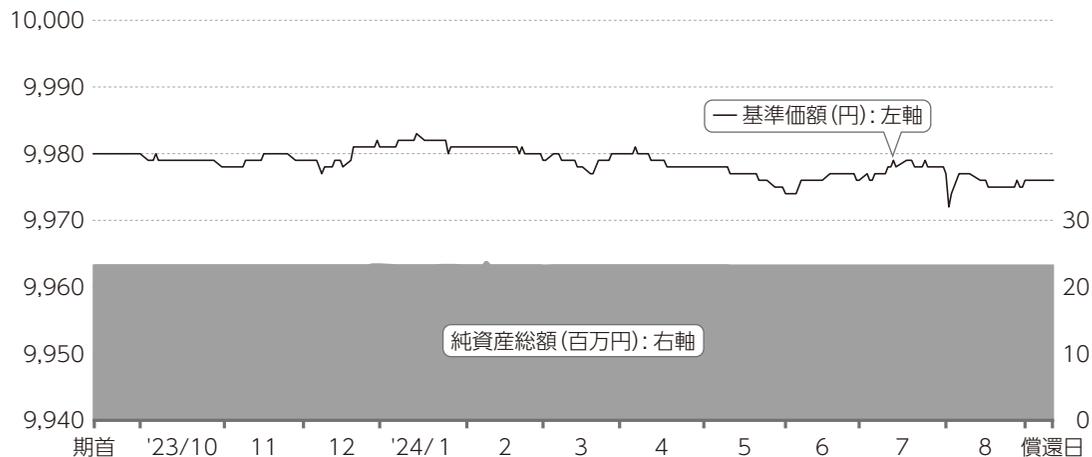
下落要因

・2016年に日本銀行が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」導入をしたことを背景に無担保コールレートがマイナス圏での推移となったこと

# 1 運用経過

基準価額等の推移について (2023年9月12日から2024年9月10日まで)

## 基準価額等の推移



期首	9,980円
償還日	9,976円01銭
騰落率	-0.0%

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

**基準価額の主な変動要因（2023年9月12日から2024年9月10日まで）**

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等に実質的に投資を行いました。

**上昇要因**

- 保有債券のキャリーによる収益を確保したこと

**下落要因**

- 日本銀行による政策変更を背景に国内金利が上昇基調で推移し、債券価格が下落したこと

投資環境について（2023年9月12日から2024年9月10日まで）

国内短期金融市場の金利は、上昇基調で推移しました。

日本銀行は2024年3月の日銀金融政策決定会合において、マイナス金利の解除やYCC（イールドカーブ・コントロール、長短金利操作）廃止を決定しました。加えて、日銀当座預金付利金利を0.1%に引き上げることで、無担保コール翌日金利を0~0.1%程度で推移するよう促すことも決定しました。

また、7月には政策金利の引き上げを決め、無担保コール翌日金利の誘導目標を0.25%程度へ引き上げました。

期初にマイナス圏で推移していた国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日本銀行が政策変更を行った3月中旬以降はプラスに転じ、その後は低水準の利回りで推移しました。

ポートフォリオについて（2023年9月12日から2024年9月10日まで）

当ファンド

期初より主要投資対象である「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」を高位に組み入れました。

ただし、9月に入り当ファンドの償還に向けて、キャッシュ・マネジメント・マザーファンドを全て売却しました。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、政府保証債中心による運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の政府保証債を中心とした運用を継続しました。

ベンチマークとの差異について（2023年9月12日から2024年9月10日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

#### 分配金について（2023年9月12日から2024年9月10日まで）

償還のため、該当事項はございません。

## 2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

## 3 お知らせ

#### 約款変更について

該当事項はございません。

## 大和住銀 中国株式ファンド (マネー・ポートフォリオ)

### 1万口当たりの費用明細 (2023年9月12日から2024年9月10日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>3円</b>	<b>0.026%</b>	<b>信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (経過日数 / 年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は9,979円です。</b>
(投信会社)	(1)	(0.011)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(1)	(0.012)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(0)	(0.002)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数</b> <b>売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料</b>
(株式)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数</b> <b>有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金</b>
(株式)	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>0</b>	<b>0.004</b>	<b>その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数</b>
(保管費用)	(-)	(-)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他: 信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>3</b>	<b>0.029</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

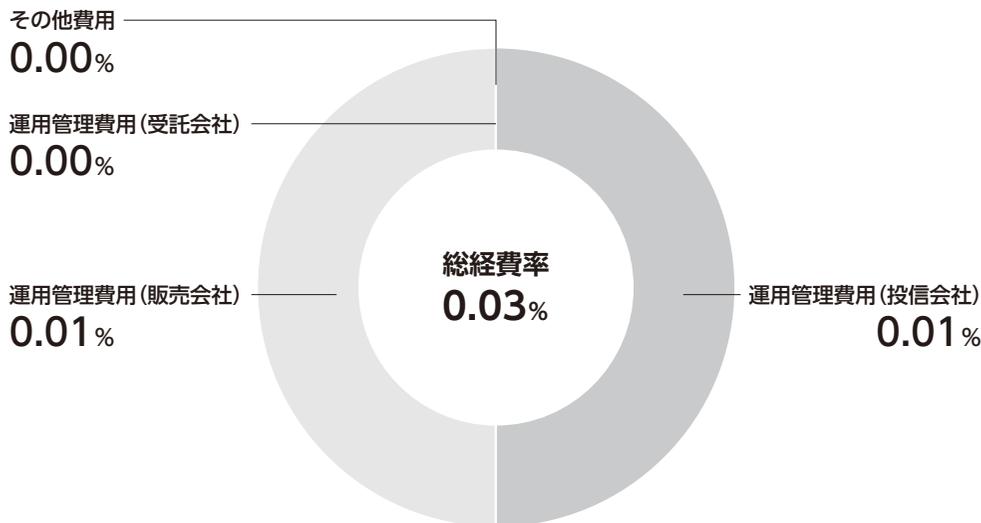
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.03%です。

## 大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

### ■ 当期中の売買及び取引の状況（2023年9月12日から2024年9月10日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千口 692	千円 703	千口 23,709	千円 24,055

### ■ 利害関係人との取引状況等（2023年9月12日から2024年9月10日まで）

利害関係人との取引状況

大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	百万円	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$ %	百万円	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$ %
公 社 債	4,939	1,520	30.8	—	—	—

※平均保有割合 0.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 （2023年9月12日から2024年9月10日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2023年9月12日から2024年9月10日まで）

期首残高 （元）	当期設定 本	当期解約 本	期末残高 （元）	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時または当初運用時における取得等

■ 組入れ資産の明細（2024年9月10日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）		期 末	
	口 数	口 数	評 価	額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千口 23,016	千口 -	千円 -	千円 -

■ 投資信託財産の構成

（2024年9月10日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 23,402	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	23,402	100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

（2024年9月10日現在）

項 目	償 還 時
(A) 資 産	23,402,752円
コール・ローン等	23,402,609
未 収 利 息	143
(B) 負 債	6,826
未 払 信 託 報 酬	6,098
そ の 他 未 払 費 用	728
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	23,395,926
元 本	23,452,195
償 還 差 損 益 金	△ 56,269
(D) 受 益 権 総 口 数	23,452,195口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額(C / D)	9,976円1銭

※当期における期首元本額23,447,497円、期中追加設定元本額706,512円、期中一部解約元本額701,814円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

（自2023年9月12日 至2024年9月10日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	857円
受 取 利 息	857
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 2,397
売 買 益	112
売 買 損	△ 2,509
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,826
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 8,366
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 9,476
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 38,427
(配 当 等 相 当 額)	( 1,176,366)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,214,793)
(G) 合 計(D + E + F)	△ 56,269
償 還 差 損 益 金(G)	△ 56,269

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2009年9月17日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年9月10日		資産総額	23,402,752円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	6,826円
				純資産総額	23,395,926円
受益権口数	1,000,000口	23,452,195口	22,452,195口	受益権口数	23,452,195口
元本額	1,000,000円	23,452,195円	22,452,195円	1万口当たり償還金	9,976円1銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第5期	169,196,315	169,590,746	10,023	0	0.00
第6期	515,578,307	516,712,896	10,022	0	0.00
第7期	860,987,558	862,973,022	10,023	0	0.00
第8期	219,474,244	219,780,657	10,014	0	0.00
第9期	228,077,889	228,256,357	10,008	0	0.00
第10期	84,778,196	84,804,671	10,003	0	0.00
第11期	94,833,310	94,782,329	9,995	0	0.00
第12期	58,076,953	58,007,152	9,988	0	0.00
第13期	25,651,632	25,611,234	9,984	0	0.00
第14期	23,447,497	23,399,511	9,980	0	0.00

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

第18期（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年2月20日）
運用方針	■本邦貸建て公社債および短期金融商品等に投資を行い、利息等収入の確保を図ります。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		公 社 債 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
14期（2020年7月27日）	円		%		百万円
	10,160	△0.1		86.2	4,668
15期（2021年7月26日）	10,154	△0.1		62.8	5,851
16期（2022年7月25日）	10,152	△0.0		75.3	4,586
17期（2023年7月25日）	10,148	△0.0		68.8	3,220
18期（2024年7月25日）	10,147	△0.0		82.2	4,388

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率
		騰 落	率	
(期 首) 2023年7月25日	円		%	%
	10,148	—		68.8
7月末	10,148		0.0	68.1
8月末	10,148		0.0	70.4
9月末	10,147	△0.0		67.6
10月末	10,146	△0.0		53.7
11月末	10,147	△0.0		77.6
12月末	10,149	0.0		69.6
2024年1月末	10,149	0.0		54.7
2月末	10,147	△0.0		70.3
3月末	10,148	0.0		71.2
4月末	10,146	△0.0		59.0
5月末	10,143	△0.0		71.2
6月末	10,145	△0.0		62.4
(期 末) 2024年7月25日	10,147		△0.0	82.2

※騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

### 基準価額等の推移



期首	10,148円
期末	10,147円
騰落率	-0.0%

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

当ファンドは、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。

上昇要因	・ 保有している公社債からスプレッド（国債に対する上乗せ金利）分のインカム収入を得たこと
下落要因	・ マイナス金利政策導入を背景として無担保コールレートがマイナス化していたこと ・ マイナス金利解除を背景に国内金利が上昇基調で推移し、債券価格が下落したこと

---

▶ **投資環境について (2023年7月26日から2024年7月25日まで)**

---

期間における国内短期金融市場は下落しました。

日本銀行は2023年7月以降、長短金利操作の運用を柔軟化するなどの政策変更を行い、国内金利は上昇基調で推移しました。2024年3月の日銀金融政策決定会合においては、マイナス金利の解除やイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）廃止を決定したほか、日銀当座預金付利金利を0.1%に引き上げることで、無担保コール翌日金利を0～0.1%程度で推移するよう促すことも決定しました。

期初にマイナス圏で推移していた国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日本銀行がマイナス金利を解除した3月中旬以降はプラスに転じ、その後は0%近辺で推移しました。

---

▶ **ポートフォリオについて (2023年7月26日から2024年7月25日まで)**

---

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の政府保証債を中心とした運用を継続しました。

---

▶ **ベンチマークとの差異について (2023年7月26日から2024年7月25日まで)**

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

日本銀行は7月の金融政策決定会合において、政策金利を0.25%へ引き上げることや長期国債買入の段階的な減額を決定しました。植田日銀総裁は、展望レポートで示した経済・物価見通しが実現するのであれば引き続き利上げを行う可能性を示しており、国内金利は上昇圧力がかかりやすいものと想定します。当ファンドでは引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0円 (0)	0.001% (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	0	0.001	

期中の平均基準価額は10,147円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
 ※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

#### 公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	特 殊 債 券	3,313,950	(2,312,000)
	社 債 券	1,604,013	(1,200,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D C
公 社 債	百万円 4,917	百万円 1,921	% 39.1	百万円 -	百万円 -	% -

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
公 社 債	百万円 100	百万円 -	百万円 100

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年7月26日から2024年7月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月25日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除く金融債券)	2,505,000 (2,505,000)	2,508,057 (2,508,057)	57.1 (57.1)	- (-)	- (-)	- (-)	57.1 (57.1)
普 通 社 債 券	1,100,000 (1,100,000)	1,100,565 (1,100,565)	25.1 (25.1)	- (-)	- (-)	- (-)	25.1 (25.1)
合 計	3,605,000 (3,605,000)	3,608,622 (3,608,622)	82.2 (82.2)	- (-)	- (-)	- (-)	82.2 (82.2)

※ ( ) 内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

### B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特 殊 債 券 (除く金融債券)	222 政保道路機構	0.6010	109,000	109,009	2024/07/31
	11政保地方公共4	0.0010	200,000	199,978	2024/08/28
	225 政保道路機構	0.5560	110,000	110,052	2024/08/30
	6 政保地方公共8年	0.0010	200,000	199,957	2024/09/27
	229 政保道路機構	0.5390	200,000	200,232	2024/10/31
	231 政保道路機構	0.4950	300,000	300,406	2024/11/29
	26 政保政策投資C	0.4660	200,000	200,270	2024/12/12
	234 政保道路機構	0.4660	200,000	200,290	2024/12/27
	236 政保道路機構	0.3200	99,000	99,096	2025/01/31
	69政保地方公共団	0.4140	99,000	99,155	2025/02/17
	70政保地方公共団	0.4500	99,000	99,186	2025/03/14
	241 政保道路機構	0.4500	200,000	200,394	2025/03/31
	243 政保道路機構	0.3910	200,000	200,318	2025/04/30
	72政保地方公共団	0.5090	189,000	189,457	2025/05/23
	247 政保道路機構	0.5090	100,000	100,250	2025/05/30
	小 計		—	2,505,000	2,508,057
普 通 社 債 券	13富士フィルムホールデイ	0.0800	100,000	99,994	2024/07/26
	12 三井住友F&L	0.7260	100,000	100,008	2024/08/05
	11 旭化成	0.0700	100,000	99,998	2024/09/06
	21 KDDI	0.6690	100,000	100,067	2024/09/20
	34 ソニー	0.1300	100,000	99,968	2024/10/10
	5 新日鐵住金	0.2300	100,000	99,995	2024/12/20
	36東日本旅客鉄道	2.1100	100,000	100,750	2024/12/20
	21 オリエンタルランド	0.0400	100,000	99,917	2025/01/20
	17 デンソー	0.1800	100,000	99,940	2025/03/19
	18 大和ハウス	0.3400	100,000	100,040	2025/04/30
	31 沖縄電力	0.1800	100,000	99,882	2025/06/25
小 計		—	1,100,000	1,100,565	—
合 計		—	3,605,000	3,608,622	—

### ■ 投資信託財産の構成

(2024年7月25日現在)

項 目	期		末
	評 価 額	比 率	
公 社 債	3,608,622	82.2	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	780,039	17.8	
投 資 信 託 財 産 総 額	4,388,661	100.0	

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	4,388,661,981円
コーポレート債(評価額)	777,025,080
未収利息	3,608,622,763
前払費用	2,285,595
728,543	
(B) 純資産総額(A)	4,388,661,981
元 本	4,325,119,397
次期繰越損益金	63,542,584
(C) 受益権総口数	4,325,119,397口
1万口当たり基準価額(B/C)	10,147円

※当期における期首元本額3,173,308,529円、期中追加設定元本額7,253,144,890円、期中一部解約元本額6,101,334,022円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMBCファンドラップ・日本バリュー株	984,252円
SMBCファンドラップ・J-REIT	984,252円
SMBCファンドラップ・G-REIT	93,018,163円
SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	311,216,889円
SMBCファンドラップ・米国株	984,543円
SMBCファンドラップ・欧州株	89,718,432円
SMBCファンドラップ・新興国株	61,111,034円
SMBCファンドラップ・コモディティ	30,882,058円
SMBCファンドラップ・米国債	136,874,567円
SMBCファンドラップ・欧州債	68,341,252円
SMBCファンドラップ・新興国債	54,958,024円
SMBCファンドラップ・日本グロース株	167,596,581円
SMBCファンドラップ・日本中小型株	27,029,827円
SMBCファンドラップ・日本債	964,891,078円
大和住銀 中国株式ファンド(マネー・ポートフォリオ)	23,021,227円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	438,760円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
日本株225・米ドルコース	49,237円
スマート・ストラテジー・ファンド(毎月決算型)	12,541,581円
スマート・ストラテジー・ファンド(年2回決算型)	4,566,053円
カナダ高配当株ツインα(毎月分配型)	433,260円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
グローバル創薬関連株式ファンド	984,834円

米国分散投資戦略ファンド(1倍コース)	840,023,558円
米国分散投資戦略ファンド(3倍コース)	395,042,909円
米国分散投資戦略ファンド(5倍コース)	445,153円
グローバルDX関連株式ファンド(予想分配金提示型)	295,276円
グローバルDX関連株式ファンド(資産成長型)	1,968,504円
日興FWS・日本株クオリティ	19,697円
日興FWS・日本株市場型アクティブ	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・日本債アクティブ	19,697円
日興FWS・先進国債アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国債アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・Jリートアクティブ	19,697円
日興FWS・Gリートアクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・Gリートアクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドマルチ戦略	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドアクティブ戦略	19,697円
トータルヘッジ用ファンドSMT1号<適格機関投資家限定>	1,034,812,900円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2023年7月26日 至2024年7月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	13,275,706円
受 取 利 息	13,548,654
支 払 利 息	△ 272,948
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 13,696,584
売 買 益	37,200
売 買 損	△ 13,733,784
(C) そ の 他 費 用 等	△ 24,821
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 445,699
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	47,092,558
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 89,301,949
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	106,197,674
(H) 合 計 (D + E + F + G)	63,542,584
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	63,542,584

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

<約款変更について>

- ・デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2023年12月8日)